

英国の生協の過去、現在、そして教訓

公開研究会



～コーペラティブ・グループの経営危機をふりかえる～

2017年3月14日 (火) 14:00～16:35

博多バスターミナル9階 第4ホール

共催：エフコープ生活協同組合、日本生協連九州地連

参加費：無料

初期協同組合運動、何よりも 1844 年の「ロッチデール公正先駆者組合」の創立を経て 1863 年には「卸売組合」が創設されるなど、その成長と発展は目ざましいものでした。

時を経て、1950 年代末にその成長は陰りを見せ、1990 年代には「乗っ取り騒動」、新生 C G の誕生後は再び成長基調と思われたのも束の間、つい数年前に経営危機に陥ってしまったことは記憶に新しいところです。

この公開研究会では、ロッチデールからの概説史から今日の現況に至るまでを展開した当研究所刊行の『英国コーペラティブ・グループの経営危機をふりかえる』（生協総研レポート No.81、2016 年 3 月）をもとに、これを執筆した当研究所研究員より報告をいたします。

どなたでもご参加いただけます。早めのお申込みをお願いいたします。



予定プログラム

- 14:00 開会挨拶（開場 13:30）
- 14:05 報告①「ロッチデール公正先駆者組合と協同組合運動の変遷」鈴木 岳（生協総研）
- 14:45 報告②「コーペラティブ・グループとその教訓」佐藤孝一（生協総研）
- 15:35 休 憩
- 15:50 質疑応答
- 16:30 閉会挨拶（終了 16:35）

報告者紹介

鈴木 岳（同研究員・編集長）専門分野「協同組合史・暮らし」

論考に「パリの食品小売業事情とピオコープ」、「魚介料理と日本酒およびブドウ酒との相性を一考する」、「ソウル 2014GSEF と 4 生協店舗の訪問より」など多数。

佐藤孝一（生協総研研究員）専門分野「海外生協・流通事情」

論考に「海外の小売業と生協の健康への取り組み」、「海外のオンライン食品小売の動向」、「スイス・ミグロ生協の事業戦略」など多数。

公益財団法人 生協総合研究所 中村範子・鈴木 行き

FAX : 03-5216-6030

E-mail : ccij@jccu.coop

● 2017年3月14日開催公開研究会参加申込書

団体名			
連絡先	担当者名	担当部署	
	TEL	FAX	E-mail
参加者 氏 名	(所属・役職名)		
	(所属・役職名)		
	(所属・役職名)		

公益財団法人 生協総合研究所 担当：中村範子・鈴木岳

〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 番地 プラザエフ 6F

Tel : 03-5216-6025 Fax : 03-5216-6030

E-mail : ccij@jccu.coop



【会場へのアクセス】

博多バスターミナル

福岡市博多区博多駅前中央街 2-1

- JR 博多駅（博多口）から徒歩 2 分
- 天神から 100 円バスで 12 分
地下鉄で 8 分
- 福岡空港から地下鉄で 8 分